日刊（除月曜）　昭和25年10月6日 第三種郵便物認可　昭和26年7月13日 運輸省特別扱承認684號

磐城日日

昭和27年（1952）12月25日（木曜日）　第716號

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町潴廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人　長瀬芳郎

オーロン工場出現せん

敷地無償提供で平市躍起

工費五十億でわが國最初のオーロン工場が來春早々具体化されようとして平市を中心とする常磐炭田一円の有力候補地はこのビックニュースに沸き返つている。地域經濟研究所では、松本町村長會長、越出東部石炭協会技術部長、常磐炭礦技術部、日本水素技術部等の代表者を伊藤所長が招き、常磐炭田に豊富な低品位炭からオーロンを製産する構想を發表積極的な協力を要請したが、この案は經済審議廳が最初に着目諸種の立地條件と共に常磐地区に白羽の矢が立てられ、石城地域研究所に委囑したもので快報と同時に地元平市では速刻市内夏井川畔三万坪の無償提供を申出でゝいる

なお同工場の建設には五十三億二十萬坪の敷地が見積られ、月産目標は六十トン、約四千名の從業員が使用される豫定である

△問題のオーロンは木綿のように家庭で洗濯出來アイロンをかける必要なく暖かく羊毛を凌駕するものとして、これが完成の日にはアイロンなど前世紀の遺物としかみられないという

産米改善品評會（平）

石城地方第一回産米改善品評会は二十六、七の両日午前九時より午後四時迄平市公會堂に於て開催される

なお二十七日は六時から同会場に於て食糧廳検査課長白井勇氏を招いて「食糧事情と産米改善」と題する諸演會が開催される

大橋課長榮轉（平へ）

植田土木監督所庶務課長大橋齊氏は平土木監督所庶務課に赴任榮轉した

大橋氏は二十四年植田土木監督所に着任以来今日まで四ヶ年、その間鮫川河川改修工事、諸工事に所内の事務に渉外にも獨特の敏腕な活動は管内の各官公廳、業者、所員から「名課長」として高くその信望を集めていた

また同所建築主任鹽田秀雄氏は江名築港事務所出納長に榮轉した

長は一万八千圓

小名浜臨時教委會

小名浜町教育委員会第四會臨時委員会は二十二日午後一時より公民館ホールに於て開かれ、次の議案について協議を行つた

▽昭和二十七年度小名浜町教育委員会費追加更正予算見積り

▽小名浜町教育委員会教育長の給与等に関する條例の改正

前委員会に於て決定された教育長の給與一萬五千圓以内とあるを一万八千五百円以内と改正する

▽小名浜町立学校の休業日等に関する規則設定

原案は夏季休校を七月二十一日より八月二十日迄冬期休校を十二月二十五日より一月七日迄　春季休校を三月二十四日より三月三十一日迄とし農繁休校は十七日以内、但し小学校四年生以上は七日の延長を認めるとなつている

教職員分限條例など上提（小名濱定例町会）

小名浜町十二月定例町議会は二十六日午前九時より公民館ホールに於て開かれ次の議案について協議する

▽専決處分につき承認を求める件

△選擧管理委員会の委員及び補充委員の選挙の件

▽教育長の給与に関する件

其の他、小名浜町教育委員会設置に伴う學校職員の分限條例、同懲戒條例事務局職員の定数、服務宣誓、教育委員の報酬、費用辨償規定設定

錦派出所完成

去る十月より錦町中田錦與業株式会社佐久間淸一氏の手で施工中であつた錦町巡査部長派出所はこの程完成した派出所は新國道（六號筋）に工費四十二万円三十六坪で事務所、控室、二階會議室があり管内随一の近代的モダン建築である

文藝講演會

作家椎名招き

湯本町公民館では廿五日圖書購入に關する揮譯決議と、正月行事として文藝講演会開催の件を討議戰後派作家の雄椎名麟三氏を招聘講演會を行う豫定

祝クリスマス

鳩の巣　馬上牧童（文）

それから月滿ちてアンナは無事にめでたく女兒を分娩致しました、名をマリアと付け、神様に感謝し、そして神の宮に献けることを約束いたしました、親戚の者は云ふに及ばず近處の人々はみな此の年老いてからのお産を至上なる神樣の御恩寵として感謝の祭も献じました嬰兒は神樣の恩寵により健全に育ちました

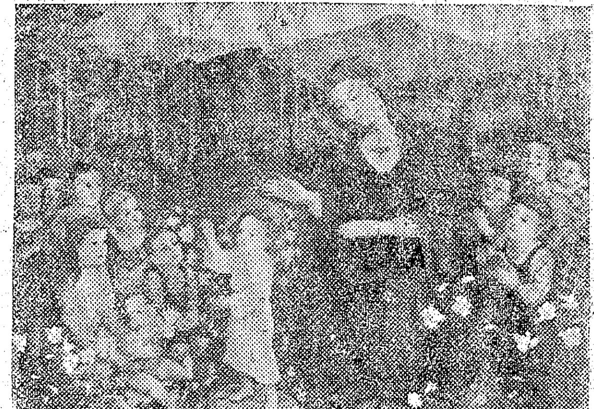
そしてマリアが八才になつた時神樣との約束通りに神の宮に献げる事になり、父母、親戚、近處の人々と、右の手に花束を左の手に火燭を持つて讃歌を唱へながらついて來るマリアのお友達らに送られて宮に上りました祭司長は小女マリアの手を取つて内陣にまで導き入れました

これから小女マリアの宮勤の淸淨な生活が始りました、マリアは宮に於て祭司の定むる規則に順いそれ〳〵の勤務が有りました、とりわけ祈禱と聖書を讀むことがマリアを聖く信仰を深めました

或時イサイヤの予言書を讀んで居ると、其の中に「童女孕みて子を産まんその名をインマヌエルと稱へられん彼その民を救はんとす」と云ふ個所に至つてマリヤは强い感動を受け、そして神樣に祈りました「此の予言に應ふような者とならせ給へ」と手を合せて居りました

マリアが十四才になりました時にはすでに兩親のイオアキムもアンナも此の世には居ませんでした

十四才になると聖殿の定めによつて一度父母のもとに歸されることになつて居ります、マリアも聖殿の一切の勤も修了しましたので親戚の人々の相談により親戚代表をしていた年老いたヨセフがマリアを許婚と云ふことにして其の家に引取るとともになりました



これからの記事はバイブルにあるまゝをやさしく譯して載せる事にいたします（ルカ傳一章二十六節より）

その時ガリラヤのナザレと云ふ村のダビデの家のヨセフと云ふ人の許婚の處女に神からガブリエルと云ふ御使が遣はされました、其の處女の名をマリアと云へました、御使はこの處女の所に來て云ふには「めでたし惠まるる者よ神なんぢと偕に在ます、なんぢは女の中にて福なる者である」マリヤはその言を不思議に思い、此の挨拶は如何なることかと考へたすると天使が言ふには「マリヤよ懼るる事はない、なんぢは神より惠を頂いたのだ、汝はらみて男子を生む其の名をイエスと名付けよ、かれは大なる者となつて神の子と稱へられるであろう又主たる神は先祖ダビデ王の位を彼に與へ給うによりヤコブの家を窮りなく支配し、またその國は終り有ることがない」するとマリアは天使に向つて「私はまだ夫に適はないのにどうして其のような事が御座いませう」と云いました

その時天使は答へて「聖靈はなんぢに臨み、神の御力なんぢを庇い給ふ、それゆえなんぢが生むところの聖なる者は神の子と稱へられるであろう」なほつけ加へて「それは神に於かせられては能はざる事はないからである」と云いました此の時マリヤは天使に申上げました「私は神のしもべであります今なんぢの言葉のように私にあれかし」其のとき天使はマリアから去りました

以上でキリストの誕生前のマリヤのあらましのことは終ります

―聖母と幼兒キリストの聖画は小名浜幼稚園に師匠如鳩先生が油繪六十号に描かれたもの）―

25日マデ
明日は会社の月給日
虐殺の河
上映中
金美館

植田町商工會

12月25日より　歳末謝恩　12月31日まで

成田山初詣招待大賣出し

年末・年始の御買物は植田商工会加盟店へ！

◎幸運は誰の手に!!

◎當選100名様御招待
（御招待日＝一月十二日）
成田一泊＝ロマンスカー乗車
鹿島、香取神社参拝

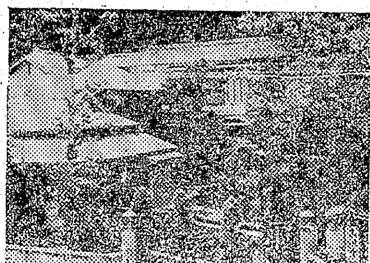
◎御買上金參百圓毎に
抽籤券進呈！
百圓毎に補助券一枚！

◎等外粗品進呈！
抽籤場所＝安田屋呉服店前

植田町商店連合大賣出し

歳末福引大賣出し　12月20日より31日まで
【チケツト御利用下さい】　小名浜　藤越　電561番

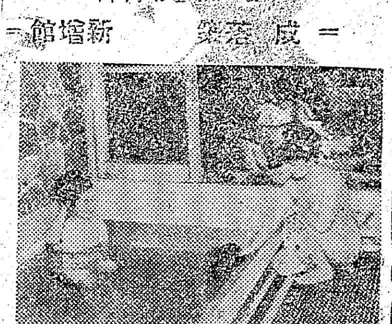
▽印刷は長瀬へ△



割烹旅館

湯本町　電話十三番

毎度御ひいき有難うございます
忘年会 新年会 には是非
御利用を願います
＝館増新　築落成＝



青息の悲鳴を擧げた 湯本商店街の表情

炭礦ストの影響も大

歳の瀬も余すところ週日、湯本のドル箱常磐炭礦のスト影響は同町の歳末景氣に大きく作用して全町主要商店街はこんな歳末は近年にないと蒼白い悲鳴を擧げている、以下はその業者別報告書である（岡部記者）

△駅前新高パン店 年末と言つても大して変りなくお土産用の生菓子が多少よけいに出る位であとの食料品はかえつて暇

△駅前タクシーイ 晝間の利用者は極めて少なく夜間の利用者が稍々増している位

△立谷玩具店 クリスマスツリーが賣れた位で他の一般玩具の賣行きは例月より悪い

△海産物田口屋 常磐炭礦のストが大いに影響して購買力は例年歳末に比較するとグンと落ちている

△仙台屋洋品店 普通の日と殆んど變りないシャツ類が少し出たのは寒くなつたせい

△鯨岡肉店 上肉普通の出はズッと落ちて反面ゾウモツ肝臓等がよけいに賣れる

△佐川魚店 まだ正月用の魚を買う客もなく賣れゆきは少ない

△草野パーマネント 年末のかき入れ時も全くあて放ずれてパッたり火の消えたようにお客が少ない

△藝妓組合の話 現在まで全町内で僅かに五、六回忘年会に藝者が出た位で全く今年の暮れには驚きました 來年の花見時をねらうより外に仕方がない

△温泉旅館組合長 商用の客がある位で、氣息エンエンというところ

△若松履物店 年末年始の贈答下駄も今年はほとんど賣れません

△美津和食堂 からつきし駄目、なべやきが出る位

かくて一般的經濟不況に加えて常磐炭礦ストの打撃が蒼白く年末の湯本町を痩せさせている

神父さんが餅つき

クリスマスに貧困者へ

小名浜カトリック教会かは主任司祭ダビオ神父が中心となつて種々クリスマスの多彩な行事を行つているが、クリスマスの喜びを一人でも多くに分かちあおうと父神自ら杵を取つて信者有志と共に一俵の餅をつきあげ二十四日ジープをかつて各家庭を訪問し、恵まれない児童達に学用品やおもちやなどを贈つて歩いたなお二十六日はBS石城第三隊の有志がとれらの児童達を招待してパーティを飾ることになつている

（寫眞はダビオ神父のお餅つき）

パル博士の講演を拜聴して ②

法政大學 木村哲也

博士は先づ、当日宮中に於いて行われた立太子禮の儀式のことにふれ、自分は日本人と共に祝賀し得ることを光栄とすると喜びの言葉を述べ日本の國は何處へ行つても美しい、自然の美しさは世界にその類をみない、この美しき絶景の中に住んでいる人達の心がどうして美しくないといえようか、ましてや人殺しを好むなどとどうして考えられよう、平和を愛し道徳をまもる人々で一ぱいである、日本ほど神社や佛閣の多い國は世界の何處にもなくこれらも日本の人々の美しい心の現である、戰爭を好む心がこの美しさの中にあつてどうして芽生えるのであろうか、然しながら人類最大の極悪戰爭が現實に行われた事實を忘れてはならない

そして博士はラジオを例にして科學の無力と欠陥とを説かれた

現在世界は非常に小さくなつたが、その反面人間と人間との間には遠い距離が出來ている スウイッチをひねれば好きな音樂が聞こえ世界中のニュースが聞かれ、近所隣りの煩わしい雑音を拒否することも出來るのであるが、それだけ隣人との交際は冷めたくなつているのである

原子爆弾の慘禍は云うまでもなく科學は決して人類に幸福をもたらすものでもない、今日の世界は二つに別れて闘爭にているが戰爭によつて平和の招來することは絶体にあり得ないのである、一方が勝つて片方が敗れ世界は一時一つになるかも知れないが、永くは續くものでもなくまた二つに分れて戰爭により平和をもとめるものは國民を欺瞞するものであり、再軍備の必要があると吉田首相やアメリカ高官はいつているがその必要は絶体にないと自分は確信する、世界情勢よりみて精神による再軍備こそ永遠の世界平和のために必要である と力説して印度の生んだ世界的偉人ガンヂー翁の無抵抗主義に言及され、ガンヂーがあらゆる迫害に抗しながら歩んだ道をほめたゝえた後、宗教の重要性を主張した

家族慰安演藝會（常磐）

常磐炭礦では新年一、二日の両日、従業員家族慰安のため杉狂児一行二十四名、鈴木比呂濤一行二十五名を招き湯本鑛自治會館、内郷記念館、磐崎会館の三ヶ所で演藝會を催すことになつた

小名一小で

降誕祭ダンス

小名濱公民館のクリスマス、スクエアーダンスパーティは二十三日午後五時半より第一小学校講堂に於て開かれ、前例ない百五十余名の青年男女が集つて、さしも廣い講堂わ健康な若人の息吹きにかきかえり、暮れ逝く十九五二年を、流れ来るメロデイのリズムに乗つてゆくりなく惜しんでいた

磐崎村で

養老園慰問

磐崎村役場社會課石井覺雲氏は同村民生委員十六名と共に二十二日平市盲ア学校及び養老院を訪問忘年会を取止めた費用でそれぞれ慰問品を贈呈した

江名に学友愛の花

歩るけぬ生徒を送迎

江名町中ノ作長田振旗氏長女江名町第二小学校四年生キヨさん（一一）は本春三月轉んで足を捻傷して以來歩行が不自由となつて学校を休んでいたが擔任の杉山先生が痛く心配して、善處策を考へていたが、キヨさんの學友良子さんその他近所の学生たちが交代でキヨさんをリヤカーに乗せ毎日登校することになり学童愛の明け暮れを送り初め、杉山先生も感激している

米本校長談 生徒キヨさんの病苦を學友たちがわが心として助け合つて登校していますがキヨさんも感激して一層勉強し教科の遅れも取り戻して一生懸命で、杉山先生の努力も見逃せません

天氣豫報 25

（本日）北西の風初めは曇り勝ちの天氣ですが後次第に晴れて來ましよう

（海上）北西の風時々やゝ強まり風波が出ますから小型漁船は注意を要します

魚菜市況 24

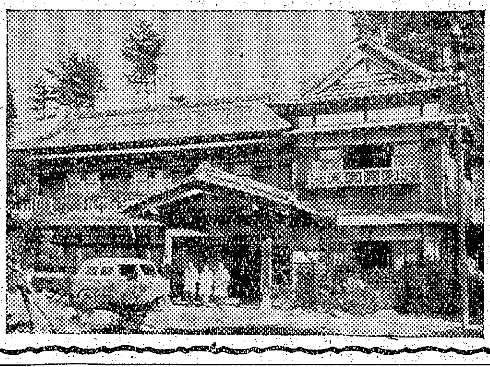
（小名浜中央青果市場）卵一一〜一一、五牛蒡六〇〜六七人蔘二五〜四五ほうれん草四七〜一〇五へらな六〜一二千大根二〇〜三〇葱二五〜四六甘藷二三〜三〇丸大根三〜二〇大根六〜一〇玉菜三〇〜五九里芋五五〜五八いもがら五八〇〜六四〇

魚市場 いか一三〇えび七五〇〜一三五〇ぎす三五〇たこ一四〇

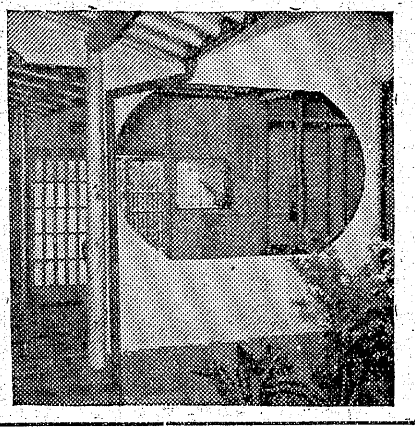
衣料品の御用命は 樋口呉服店

常磐名産 みりん干

忘年・新年宴会には
是非御利用下さい
→ 50疊敷大廣間完成 ←
常磐線唯一の温泉旅館 ♨
小名浜町公園内
割烹旅館 萬里荘
電話二七五番
◇御座敷女中急募面談



忘年会に新年会に……
サービスの良い數奇屋造の旅館へ
（女中さん急募）
玉屋旅館
小名浜町上横町
電話三九四



亡妻節子儀葬送の際は御多用中のところ遠路態々御會葬下され且御鄭重なる御香料を賜り御芳情誠に有難う御座居ました 早速參上御禮申上ぐべき處略儀乍ら紙上を以つて御禮申上げます

昭和廿七年十二月廿三日

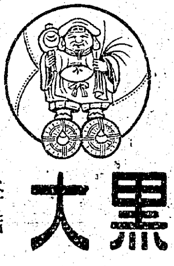
小名浜町下横町

施主 堀越常雄

親戚代表 堀越一男

〃 野崎貞行

〃 堀越善六

Merry X'mas セール
★全店クリスマス.プレゼント用品を豊富に取揃へまして皆様へ贈る
○新柄ショール陳列会開催中
○流行ネクタイ1000種陳列即賣中
○仕立に生地に東京一流のジーケーワイシャツ祭開催中
○プレゼント用手袋・靴下を豊富に取揃へました
☆美しい三色刷りのプレゼント用包裝紙を用意致しました☆
"駒奴足袋まつり"を店頭足袋賣場にて開催致して居ります
特別奉仕品を御提供申し上げて居ります 毎日御来店下さいませ
贈つて便利 受けて重寳 商品券を御利用下さい
小名浜店 湯本店 平支店 平本店
皆様の利益を護る店 大黒屋